

補助事業番号 19-1-028

補助事業名 平成19年度 引きこもりに関する相談又は相談員の育成研修補助事業

補助事業者名 社団法人 青少年健康センター

## 1. 補助事業の概要

### (1) 事業の目的

平成19年末に、都内のひきこもり者の数が2万5000人とする一部専門家の調査が報じられたが、長びく“ひきこもり”への対応に困窮した挙げ句、本人・家族の間で(時にはとんでもない第三者が絡んで)、凄まじい事件が発生し、社会に衝撃を与える事態が頻々として発生している。当法人ではひきこもりをはじめ社会への適応困難な状態にある若者とその家族に対し、心理・相談面からの支援活動をハウス・クラブ・社会参加支援プログラム等を通じて実施、またこれらの対応に必要な優れた思春期カウンセラーを養成すると同時に母親のカウンセリングマインド涵養のための講座ならびに青少年健全育成の為の総合的な知識の普及・啓発を目指して講演会・シンポジウムを開催するなど総合的な対応活動を実施し、もって公益の増進に寄与することを目的とする。

### (2) 実施内容

①ひきこもりの若者本人達を対象として以下の活動を行う。

- ・小日向ハウス 週2回のデイケア活動
- ・社会参加支援プログラム 年間を通じ原則週末1回のビル清掃バイト(毎週土又は日曜日に活動)

②ひきこもりの子どもを抱える親ならびに一般地域社会の方々を対象として

- ・思春期カウンセリングの知識を体得するための各種講座を年間延 90 回程度にわたり開催。
- ・講演会・シンポジウム 平成19年度は11月10日に“高年齢化するひきこもりとライフプラン”なるテーマで開催した。

## 2. 予想される事業実施効果

ひきこもる若者本人たちも、親・家族もそれぞれの活動に定常的に参加することで、周りの人々とのコミュニケーションをスムーズに成立させられるようになる中で、鬱屈した気分から解放され、将来に向かい明るく立ち上がる気分を奮い立たせるきっかけとなる。

### 3. 本事業により作成した印刷物等

・思春期カウンセリング講座説明資料(含申込用紙)		1200部
・「思春期カウンセリング講座」理論講座 受講案内	中期	1500枚
〃	後期	1500枚
特別講座	中・後期合併	2000枚
・青健シリーズ⑳「高年齢化するひきこもりとライフプラン」		1000部

### 4. 事業内容についての問い合わせ先

団体名 : 社団法人 青少年健康センター(セイショウネンセンター)  
住所 : 112-0006  
東京都文京区小日向4-5-8 三軒町ビル102  
代表者 : 斎藤 友紀雄  
担当部署 : 事務局長  
担当者名 : 監物 和夫  
電話番号 : 03-3947-7636  
F A X : 03-3947-0766  
E-mail : [info-skcc@mve.biglobe.ne.jp](mailto:info-skcc@mve.biglobe.ne.jp)  
U R L : <http://www1.biz.biglobe.ne.jp/~skcc>